

としょかん南アルプス



南アルプス市立図書館通信 No.4 2008年3月18日発行 <http://lib.m-alps.ed.jp>

新しいスタートを踏み出すあなたに！



3月もなかばを過ぎ、吹く風にも春の訪れを感じる季節になりました。卒業・進学・就職・退職と人生のいろいろな節目を迎えるのもこの季節です。4月からの新しいスタートに向けて、不安と期待に胸をふくらませている方々もいらっしゃることでしょう。

市立図書館では、ビジネスマナーの本、働く女性を応援する本、好感度のアップする身だしなみの本、定年後の生活を楽しむ本などを取り揃えて、「3月のおすすめ本」として展示しています。ホームページからも各館のおすすめ本の一覧を見ることができますので、ご利用ください。

図書館とわたし



ききみみずきんおはなしの会代表 鈴木和代

私が山梨に来て19年がたちました。こちらに来て最初にしたことは、「図書館さがし」でした。でも、当時住んでいた町には公民館の図書室しかなく、本も古く数も少ないものでした。県立図書館にも行きましたが、自家用車がなかったので帰りの時間が気になり、ゆっくり本を見る余裕もありませんでした。私にとっての「カルチャーショック」でした。

そんな中、子どもが生まれ、ふと広報で見た「手作り絵本講座」がきっかけで、ベビーカーに子どもを乗せて新設の図書館に行きました。そのとき出会った職員の方がとても親切で、「図書館に来れば絵本も見られるわよ。」と声をかけてくださり、今まで知らなかった絵本の世界に入るようになりました。それから、子どもと一緒に図書館の「おはなし会」も聞きに行くようになり、「そんなに好きなら、あなたも始めたら。」と言われ、お話の世界にも入るようになりました。知り合いもなく、誰とも話をせずにごす日が多かった私にとって、図書館は私の「オアシス」になってきました。いえ、図書館で声をかけていただいたこと自体が、私にとって「新しい世界の扉」になったのかもしれない。少しずつ世界が広がり、知り合いも増え、「カルチャーショック」だった図書館は、私の「羅針盤」のごとく変わってきました。

振り返ると、山梨に来てからの私は、図書館に支えられていたからこそ、元気にやってこられたのです。今は図書館ボランティアの一員として、おはなしの世界で子どもたちに昔話を伝え、広げていくことができると願って活動しています。図書館を媒体にして、いろいろな出会いがあり、新しい知識が得られ、次の世界の発見に広がっていきます。それは、素晴らしい職員の方との出会いもあったからです。あらためて感謝の気持ちでいっぱいです。



市立図書館講演会



戸田奈津子氏

字幕の中に人生

～映画を観るのがもっと楽しくなる！～



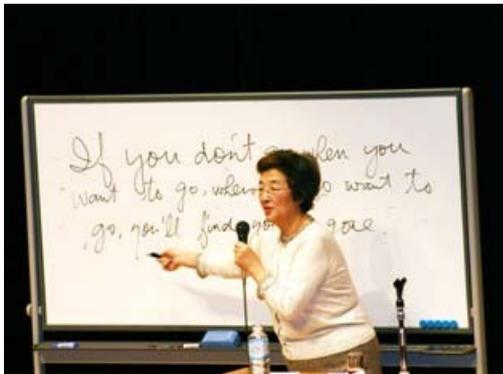
2月3日（日）櫛形生涯学習センターあやめホールで、第5回南アルプス市立図書館講演会が開催されました。映画字幕翻訳者・戸田奈津子氏をお迎えし「字幕の中に人生～映画を観るのがもっと楽しくなる！～」という演題のもと、ご講演いただきました。

戸田氏が字幕翻訳を職業とするまでの思いや、ハリウッドスターの裏話など、ユーモアをまじえた楽しいお話に、参加者のみなさんは、すっかりひきこま



れていました。大雪の中にもかかわらず大勢の方に来場いただき、講演後の質疑応答の時間にも、たくさんの挙手がありました。

みなさんなら、このセリフを
どのように訳しますか？



観客が無理なく理解できるのは、1秒間に3～4文字。その限られた文字数の中で、リズム良く違和感なくストーリーを観客に伝えるのが、字幕翻訳者の仕事。英語のリズムに合った日本語を探すには、英語力よりも日本語力が要求される。

そして、その日本語力をつけるには、なんといっても本をたくさん読むこと。**読書が大切**だと、戸田さんは話されました。

戸田奈津子氏の著書

書名	出版社	出版年
字幕の中に人生	白水社	1997/06
男と女のスリリング 映画で覚える恋愛英会話	集英社	1999/02
スターと私の映会話	集英社	2001/08
自分らしく生きる 四人の人生模様から	東京電力株式会社お客さま相談室	2005/06
スクリーンの向こう側	WOWOW	2006/04

市立図書館講座が開催されました

朗読入門講座



1月9日・1月16日・1月23日・1月30日・2月6日の5回にわたって、若草生涯学習センターで、山梨ライトハウス理事の戸栗すず子先生を講師に、朗読入門講座が開催されました。参加された方々は、日常での話し方に役立つ発音・発声の基礎や、言葉の表現、文章の表現などを熱心に学びました。



図書館教養講座



2月23日・3月1日・3月8日の3回にわたって、増穂町出身の作家、江宮隆之先生を講師にお迎えし、櫛形生涯学習センター2階研修室で、南アルプス市立図書館教養講座が開催されました。



第1回の2月23日は、山梨で育った政治家・石橋湛山について、甲府中学での大島正健との出会いを中心に講義していただきました。奇しくも51年前のこの日が、石橋湛山の総理退任の日にあたるという江宮先生の言葉に、参加者は感慨深げな様子でした。

第2回の3月1日は、韮崎市藤井町で生まれた保阪嘉内と、童話作家・宮沢賢治との親交を中心に講義していただきました。嘉内と賢治は盛岡高等農林学校で出会い、文学や人生について語り合った間柄です。参加者は、賢治から嘉内に宛てた73通の手紙が物語る、二人の親交の深さや、嘉内が賢治作品に与えた影響の大きさなどに驚き、賢治作品の新たな読み方に気づかされた様子でした。

第3回の3月8日は、旧中富町西島生まれの笠井彦乃と竹久夢二について講義していただきました。彦乃は、日本画を志していた17歳のころ、絵草紙店「港屋」で夢二と出会い親しくなり、親の反対を押し切って夢二との生活を始めました。すでに許婚のいた彦乃が夢二と一緒に来たということで、山梨においての彦乃の評価は低いものの、夢二を支え、女流画家として生きた彦乃を検証したとき、再評価に値する人物ではないかという講師のお話でした。「信念に生きた甲州人」という3回講座をとおしての江宮先生の熱心なお話に、受講されたみなさんは、とても満足されていました。



メールマガジンで耳寄りニュースを手に入れよう!

図書館メールマガジン登録受付中



★南アルプス市立図書館メールマガジンとは？

図書館の資料情報やイベント開催情報・旬な情報を、携帯電話やパソコンにいち早くお届けします。

毎月1回**無料配信**します。メールアドレス（携帯電話・パソコン）をお持ちの方は、どなたでもご利用いただけます。

“すきま時間”にはケータイメルマガ



ちょっとした空き時間にサッと読めるのがケータイ版メールマガジンの良いところ。
パソコンからでもお手元の携帯電話からでも簡単に図書館の本が探せて、その場で予約可能!



図書館メールマガジンのおすすめは

★図書館職員のイチオシ!

メールマガジン登録者だけに「図書館職員のイチオシ本」と「とっておきの情報」をお伝えします。

その他にも

- ★新着図書情報、図書館貸出ベスト5など
- ★知って、使ってお得情報!
- ★イベント最新情報
- ★キーワードを登録すれば**お好きな作者やお好きなジャンルの新着図書**をいち早く知ることができます。

携帯電話では（バーコードリーダー機能を利用して）
こちらからご登録できます。



携帯電話 <http://lib.m-alps.ed.jp/search/mobile/>

》 さっそく読者登録をしてみよう



詳しくは、図書館のホームページ <http://lib.m-alps.ed.jp/> をご覧いただくか、お近くの図書館カウンターでお問い合わせください。

榊形図書館(055-280-3300) 榊形図書館芦安分館(055-282-7285) 白根桃源図書館(055-284-6010)
八田ふれあい図書館(055-285-5010) わかくさ図書館(055-283-1501) 甲西図書館(055-282-7291)